

2013（平成25）年度

## 標茶町へき地複式教育研究大会

# 開 催 要 項

### 大会主題

へき地少人数複式併置校の特色を生かし、たくましい実践力を持って  
主体的・創造的に学ぶ心豊かな子どもの育成

### 期 日

2013年11月15日（金）

### 会 場

虹別小学校 および 中茶安別小中学校

主 催 標茶町教育研究所・標茶町へき地複式教育推進委員会  
後 援 標茶町教育委員会

# 標茶町へき地複式教育研究大会の開催にあたって

標茶町教育研究所 所長 泉 春 夫

秋も深まり、朝夕の寒さを感じる季節になりました。各学校では、文化祭や学芸会を終え、子どもたちの一層の成長を願って、日常の学習活動にじっくりと取り組んでいることと思います。

さて、4月から計画的に進められている教育活動の成果が少しずつ子どもの資質や能力に結実しつつあるこの時期に、標茶町教育研究所へき地複式推進委員会では、「へき地少人数複式併置校の特色を生かし、たくましい実践力をもって主体的・創造的に学ぶ心豊かな子どもの育成」の研究主題を受け、「虹別小学校」と「中茶安別小中学校」の2校が授業を公開し、日頃の教育実践の貴重な成果を発表していただくことになりました。へき地複式教育の今日的な課題の解決に向けて研究を推進された、へき地複式推進委員会および、授業研究の公開校、「虹別小学校」「中茶安別小中学校」の先生方に改めて心からお礼申し上げます。

現在、新しい学習指導要領が実施され小学校が3年目、中学校が2年目に入りました。先生方におかれましては、日々教育実践に励まれていることと存じますが、個々の学びを重視し、確かな学力の定着・向上を図るためには、教科における毎時間のマネジメントサイクル（P指導案・D導入、展開・Cまとめ・A改善）を意識した授業構築が極めて大切だと考えています。複式学級を編制している学校におかれましては、複式教育固有の課題や、新しい学習指導要領を実際の教育活動にどのような方法で具体化を図っていくのか等の課題を解決していくことが重要になってきています。少ない職員でこのような課題の解決にあたることは大変な労力を必要としますが、子どもの数の少なさは、一人一人の子どもにきめ細かな指導が容易にできることや、職員の少なさは、協働体制を構築し、これまでの慣例にとらわれず新しい教育活動を創造し易いととらえ、学校の特色を生かした教育課程を準備していただければと思っております。

本日の研究大会では、授業実践を通して、これからの取組の方向性が示され、授業として具体化されることと思います。是非、議論を深め、参加者一人一人が確かな手ごたえを得ることのできる大会となるよう願っております。

最後になりますが、日頃から町研の活動及び標茶町へき地複式推進委員会を支えていただいております北海道教育庁釧路教育局、標茶町教育委員会の皆様に心からお礼申し上げます。

## へき地複式教育研究大会の成果に期待して

標茶町教育委員会教育長 吉原 平

平成25年度標茶町へき地複式教育研究大会が、虹別小学校及び中茶安別小中学校を会場に開催されますことに、心からお祝い申し上げます。また、「へき地少人数複式併置校の特色を生かし、たくましい実践力をもって主体的・創造的に学ぶ心豊かな子どもの育成」という大会主題を受け、両校の先生方が実践的な研究を推進し、特色ある教育活動を展開されてきたことに、敬意を表します。

さて、平成25年度入学生から高等学校においても新学習指導要領が実施され、小学校からの12年間を見通した指導内容の体系化が図られることになりました。とりわけ先行実施されている義務教育においては、学習指導要領において示された内容を確実に定着させるための学習指導の工夫や学習評価を踏まえた授業の改善が求められております。

各学校においては、小規模校の特色を生かし、子供達一人一人のよさを伸ばす授業を押し進めていただいていることと思います。

今回の開催要項を見ますと、虹別小学校は「心豊かに進んで学び、伝え合う力を高める授業の創造」を研究主題とし、伝え合う活動を通してわかる、できる喜びが実感できる授業づくりに視点を当て研究に取り組んでいます。また、中茶安別小中学校は「学びを生かし、思考力・判断力・表現力を育む授業の創造」を研究主題とし、学習習慣の確立や言語活動の充実の側面から研究に取り組んでいます。本大会を通してそれぞれの学校が自校の研究を発信し、互いに交流することで、更なる指導の改善・充実を目指す機会となるよう心より期待しています。

終わりになりますが、標茶町教育研究所及び町へき地複式教育推進委員会の皆様、並びに虹別小学校及び中茶安別小中学校の先生方に心から感謝申し上げますとともに、各学校における実践が明日の子どもたちの成長に繋がることを願い、お祝いの挨拶といたします。

## 会場校研究主題

### 【 虹別小学校 】

2/2年次

心豊かに進んで学び、伝え合う力を高める授業の創造

～自己の学びを楽しみながら、思いや考えを伝え合い、互いに高め合う学習のあり方～

### 【 中茶安別小中学校 】

1/3年次

学びを生かし、思考力・判断力・表現力を育む授業の創造

～学びを生かすための学習習慣の確立と言語活動の充実をめざして～

## 日 程

	【 虹別小学校 】
受 付	12:40～13:00
公開授業	13:00～13:45
	( 移動・休憩 )
開 会 式	13:55～14:05
研究協議	14:05～15:30
閉 会 式	15:30～15:40

	【 中茶安別小中学校 】
受 付	12:40～13:00
公開授業	13:00～13:45 ※中学校は13:50まで
	( 移動・休憩 )
全 体 会	14:00～14:20
小 中 別 分 科 会	14:20～15:40 ※分科会ごとに解散

## 公開授業

学校	学年	教科	単元名	指導者
虹小	2年	図工	『ワクワクがっき』	後藤 牧子
	5・6年	国語	小5年 『日本の文化を考える』～「物語」を楽しむ～ 小6年 『日本の文化を考える』～言葉は時代とともに～	鈴木亜沙実
中茶安別小中	1年	算数	『 13 たしざん 』	福原 直仁
	3・4年	算数	小3年 『 13 円と球 』 小4年 『 12 垂直、平行と四角形 』	沓澤 千草
	中学1年	数学	『 第5章 平面図形 第2節 基本の作図 』	大楽 隆康

## 標茶町へき地複式教育研究大会協力校として

標茶町立中茶安別小中学校長 丹野 稔

平成25年度標茶町へき地複式教育研究大会協力校として、授業公開の機会を得ましたことに心より感謝申し上げます。

本校は、今年度より「学びを生かし、思考力・判断力・表現力を育む授業の創造」～学びを生かすための学習習慣の確立と言語活動の充実を目指して～を研究主題に掲げ、3年計画の1年次としての取り組みをしているところです。小学校では算数を、中学校では専門教科である教科を研究教科として授業研を中心に実践的な研究を進めています。具体的な研究の進め方では、①児童生徒の実態を把握するために年5回の授業評価を実施、②授業と家庭学習の連携を図るシステムの構築、③長期休業中の学習習慣の確立を図るため、夏・冬休み明けに漢字・計算・英単語検定の実施（英単語検定は中学校のみ）に取り組んでいます。

当日は、授業と家庭学習の連携を図るシステムの構築と授業の展開場面における言語活動の充実について、小学校算数と中学校数学の公開授業をもとに研究協議を深めていただき、今後の本校の研究推進へのご示唆をいただければ幸いです。

結びに、本研究会の開催に当たり、北海道教育庁釧路教育局、標茶町教育委員会をはじめ関係機関の皆様のご支援とご協力に心より感謝申し上げます、ご挨拶と致します。

標茶町立虹別小学校長 大島 正実

平成25年度標茶町へき地複式研究大会協力校として、本校が授業公開の機会を与えていただき、多くの方々よりご指導・ご助言をいただけることに感謝申し上げます。

さて、本校では「心豊かに進んで学び、伝え合う力を高める授業の創造」（自己の学びを楽しみながら、思いや考えを伝え合い、互いに高め合う学習のあり方）を研究主題として、全員の授業公開を基盤とした実践研究を進めて参りました。

研究を深めるために「わかる」「できる」喜びを実感できるような指導過程や支援の工夫、言語活動の充実とその効果的な活用を視点とし、「学びの自立」「共生への学び」「言語活動」を具体的方策のキーワードに各学年で授業を構築しています。

研究を進めるにあたって、一つの授業公開が単発で終わることなく、次の授業公開につながりを持たせること、授業の充実にあわせて子供たちの学校生活全般の言語活動を豊かにすることを大切にしています。

今回、参会の皆様から忌憚のないご意見をいただけることを楽しみにしておりますので、本校の子供たちの豊かな学びにお力添えいただくよう、お願いいたします。

結びに、本研究会の開催にあたり、標茶町教育委員会並びに標茶町教育研究所をはじめ、ご支援ご協力をいただいた関係機関の皆様にご心より感謝申し上げます、ご挨拶といたします。

## 連絡先

大会の参加を希望される方は、お手数ですが事務局までお知らせ下さい。

**申込締切：10月25日（金）必着**

平成25年度 標茶町へき地複式教育推進委員会 事務局

標茶町立塘路小中学校 事務局長 岡林 格

〒088-2261 川上郡標茶町字塘路8-1

TEL：015-487-2140 FAX：015-487-3020

MAIL：[office-tor@shibecha.ed.jp](mailto:office-tor@shibecha.ed.jp)

[okabayashi.itaru-tor@shibecha.ed.jp](mailto:okabayashi.itaru-tor@shibecha.ed.jp) (事務局長直通)

## 会場校連絡先

虹別小学校

〒088-2461 川上郡標茶町字虹別原野67線108-1

TEL：015-488-2242

中茶安別小中学校

〒088-2322 川上郡標茶町字中チャンベツ原野基線35-2

TEL：015-488-6133